

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（3日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	香川大学医学部附属病院	代表者名	門脇 則光
担当者部署	医療情報部	連絡先電話番号	087-891-2382
担当者役職	病院長特別補佐	担当者氏名	横井 英人
住所	761-0793 香川県三木町大字池戸		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	四国総合通信局	連絡先部署	電波監理部
担当者氏名	竹田 剛城	連絡先電話番号	089-936-5055
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	北岡 有喜
評価	大変よい
上記評価の理由（どのよう なところがよ かったか等詳 細に）	当院のセキュリティ対策に関する具体的な課題について、他の医療機関での対応などの事例を紹介いただきながら解決方法の示唆をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年2月7日	13時00分	14時00分		60
	派遣形態	支援・助言（オンライン）			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	8人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	附属病院として、電波管理・セキュリティ対策等の機能を有した明確な部署は存在せず、医療情報部が可能な範囲で病院情報システムの運用の一貫の業務として、医学部ネットワーク管理室等と連携して対応している。 昨年、近隣の複数の病院でランサムウェアによる被害を受けたという報告もあり、現状の組織体制で問題がないか検討が必要な状況である。
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	情報セキュリティ管理、電波管理の統合化（必要な情報の集約化・導入計画立案を部門横断的に実施）を行いたい
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	附属病院でのセキュリティ対策についての具体的な課題を示し、他の医療機関での事例を示していただきながら対応方法の一例を示していただいた。 また、厚生労働省が公開している「医療機関のサイバーセキュリティ対策チェックリスト」や「医療情報システム等の障害発生時の対応フローチャート」を題材に、あるべき組織体制の検討をさせていただいた。
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	電子カルテ系、画像系を含めて院内ネットワークの外部接続の管理方法について、支援を受けた内容を含めて、今後、具体的な対策を検討していきたい。

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	4回の派遣計画であるため、具体的な改善内容については今後の派遣の後に示したい	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	情報セキュリティ管理・電波管理の統合化による情報システムと医療機器の安全管理の強化	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

総務省地域情報化アドバイザー ミーティング資料

医療情報システムにおける外部接続について

2022年2月7日

香川大学医学部附属病院
医療情報部



